

中古トラック売買で子会社

DTHD 東南ア、中東へ輸出



武藤 幸規社長

第一貨物と太平興業の
持ち株会社ディー・ティ
ー・ホールディングス

(本社・東京、武藤幸規社長)は二日、中古トラックの買い取りや販売を手掛ける子会社「DT商事」を設立した。商品価値の高い国内の中古トラックを世界各国に輸出。将来的には解体や中古部品の輸出にも事業を拡大

していく。

将来は解体や

中古部品扱う

国内で廃車となる古いトラックも海外では商品価値が高いことが多い。そこではまず、グループでトラック事業を行う第一貨物や関連する各輸送会社、取引先などから買い取った中古車を輸出販売。その後、その他のト

ラック企業へと買い取り先の開拓を進めていく。

輸出先として当面は、

ミャンマー、アラブ首長

国連邦といった東南アシ

ア、中東地域を中心に据

える。

国内での買い取り台数の

拡大に伴い、販路を全

世界へ広げる。極力在庫

は持たない形で運営し、

海外での需要を見極めな

がら、日本国内へも二

ズに応じて販売する。将来は中古トラックの解体や解体した部品の輸出版売も手掛ける。一月から業務を開始する。

DT商事の社長は、D

THDの武藤社長が兼務

する。資本金三千万円。

DTHDが一〇〇%出資

する。本社は、太平興業

と同じ東京・丸の内の新

東京ビル内に置く。

(矢田 健一郎)